

JYMA 総会

06年02月11日(土)

神奈川県民センター 304会議室にて

出席会員 3人(戸谷、作道、中村)が出席

その他出席者 田代、一木、今津、伊藝、川崎、長堀、原健、小黑 出席者11名

委任状 加藤、三浦(伊藝)、二宮(今津)、横山(今津)

長堀(長堀)、白山、浜崎、

出席及び委任状で10名

スキッパー会員が18名。1/3の定足数を満たす。

> 総会成立

1) 昨年度の活動と本年度の活動予定(戸谷会長より)

JYMA シリーズマッチ 4回

(内1回は南波 関西YC運営 JYMA 協力 係数1)

- 全日本女子も関西YC運営 JYMA 協力
- 南伊勢マッチ 2回 志摩YH主催 JYMA 協力
3月(係数1)、10月(係数1.2)
- J24 マッチ 愛知万博がらみ JYMA 協力
- NST MR1 7
アンパイア2艇付 0.8 南波予選、全日本予選、クリスマス予選
アンパイア1艇付 0.4 練習レース、クリニックを兼ねる予定だった
内2回位4艇に満たず、および台風のために中止
予選はフルエントリーになるが練習マッチはエントリー不足が目立つ、今年もっと活用したい。
- 関西MR 南波メモリアル予選を8月6,7に分けて2回(0.8)
中野さんの意向で他のマッチは練習レースの位置付けにしたいとのためランキングポイントは付けなかった

昨年度はJYMAのシリーズレース以外の地方開催マッチが増え始めた。

これらのレースではハイランクスキッパーの代わりにMRのクルーとして経験のあるクルーがスキッパーとして出場した。

昨年度目標としてかかげたユースセーラーや一般セーラーを取り入れて底辺拡大を目標とした。一部あらたなクルーの参加があったもののまだ土台が出来上がっていないので今年引き続き努力したい。

同じくトップレーサーの強化目標だったが特にアクションをしていないが全体レベルは上がった。これは底辺拡大とともに必然的にレベルが上がってくる。

2) 会計報告(川崎理事より)

2005年度の収入3,583,405 支出 3,346,868

収支 +236,536 来年度への繰越金総額 4,851,267円

その他、各イベントごとの収支説明有り。

> 承認!

3) JYMA主催イベント & その他MRイベント(今津理事より)

別紙資料に基づいて、本年度予定するJYMAイベントの日程、最大参加選手数、選出方法、イベントグレード他、イベント概要について説明。

なお、全日本選手権大会について、ISAFグレードのアップを目指していきたい。

> 承認。

ただし、不都合等が発生した時には、「良い大会を実施する方向」で前向きに検討する。

4) 役員の変遷

名誉会長 小田切

会長 戸谷

副会長 一木

理事長 長堀、川崎、影山、原、伊藝、作道

名誉会員 小黒 公一

> 承認

5) JYMAイベントグレード基準案作成中(一木副会長)

この1年間をかけて基準を作り、各エリアのマッチレース作りの参考にしたい。

6) HPのリニューアル

伊藝が担当。6月のクイーンズマッチの前後あたりに立ち上げる予定。

7) 10周年を記念してジャケット(ベスト)を製作し以下の方々に贈呈

* 過去三年で2回以上継続しているスキッパー会員

* 理事

* 貢献しいたっているアンパイア

* その他貢献度の高い方